



前川小学校だより 2月号

学校ホームページ

<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/maekawa-e/>

学校教育目標

思いやりの心をもち 進んで学ぶ子 元気な子の育成

児童数 男子320名 女子312名 計632名

平成30年 2月号

「当たり前」の教え方

校長 新井 恵

「当たり前」ということを、どのように子供たちに教えるか。その教え方の一つは『大人が当たり前のことをやって見せること』だと思います。

例えば、先日の雪かきです。朝、子供たちは、一面の銀世界に大喜びです。登校するとすぐに校庭へ。友達と雪合戦をしたり、雪だるまやかまくらを作ったりして楽しく遊んでいました。雪はまだサラサラしていて、なかなか固まらず、投げたり積み重ねたりしても途中で砕け散ってしまう程です。さて大人はというと、予定通り雪かきです。早朝から学校にかけつけ、まず門を開けるために雪をかき、子供たちの歩く通路を作り、その後も時間を作っては雪かきです。校庭は、まだまだ真っ白。このままでは2月の持久走大会の練習もできません。そもそも、本番までにどれだけ練習するのかということが大切なのです。一刻も早く校庭を使えるようにしなければなりません。そんな中、私たち大人が雪かきをしている姿を見て、子供たちも雪かきに出てきたり、ありがとう「感謝の言葉」をたくさん言ってくれたのです。子供たちから元気をもらって頑張っていると、トラックのラインが見えてきて何とか練習を再開する目途が立ちました。(結局、3月に延期になりました…)他にも地域の方からたくさんの応援をいただきました。例えば「登校前の通学路の早朝からの雪かき」「おっかなびっくり運転している車からの見守り」「給食の配送トラックのための駐車場の雪かき」等々。このように、雪かきばかりの毎日でしたが実は本校の職員もお手伝いいただいた地域のみなさんも、そして何と、子供たちですら、すでにそれぞれの家庭やご近所の雪かきをしていたという「さらなる雪かき」だったのでした。

でもこのような光景は、当たり前なことだと私は思います。なぜならば、雪かきをしないと自分も周りの人も、当たり前の日常生活を送ることができなくて困るからです。また、このようなときこそ大切な家族や日頃からお世話になっている地域の方へ、恩返しをするチャンスなのです。だから、大人が当たり前のことをたくさんやってみせることが、子供たちに「当たり前」を教えていることになっていると思います。そして「感謝する」気持ちも同時に育てていると思えてなりません。

【お願い】

平成30年度の学級編制に向けて、児童数の正確な把握が必要になります。3月末までに転出や転居を予定されている方は、できるだけ早く学校にお知らせください。

2月学校行事等予定表

日	曜	行 事 等
1	木	委員会活動⑩ P常任理事会 学校保健委員会
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	お弁当の日
7	水	
8	木	【読聞1年】クラブ活動 色グループランチ (給食無し・お弁当持参)
9	金	新入学児童保護者説明会 代表委員会
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	【音楽朝会】
14	水	【チャ算】
15	木	【読書・読聞3年】感謝の会
16	金	【特別日課】授業参観・懇談会(4・6年) 4年・二分の一成人式
17	土	PTA資源回収8:30～ 体育館清掃・ポプラ慰労会
18	日	
19	月	【チャ国】
20	火	【音楽朝会】 授業参観・懇談会(1・2年)
21	水	【特別日課】ふれあいデー 授業参観・懇談会(3・5年)
22	木	【読書・読聞2年】クラブ活動(最終日)
23	金	【チャ学級】6年生を送る会
24	土	
25	日	
26	月	【チャ国】
27	火	【講話朝会】
28	水	【チャ算】 巣立ちの会 第6回学校運営協議会
3月		
1	木	【読書・読聞4・6年】委員会活動⑩(最終) P常理・理事会
2	金	【チャ学級】
3	土	川口市少年少女ふれあいなわとび大会(午前) [芝スポーツセンター]
4	日	
5	月	【チャ国】
6	火	校内持久走大会(※給食あり)
7	水	【チャ算】
8	木	校内持久走大会予備日8日(※給食あり)

特別日課
二月九日まで

五分間走
三月五日まで